

令和2年度 事業計画書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

令和2年度は、①長岡震災アーカイブセンターきおくみらいの収益力強化（有料プログラムの強化、企業との連携強化、収益事業との連携強化）、②収益事業（地域防災力向上支援業務、地域づくり活動支援業務）における新規事業及び自治体開拓等に力を入れていく。

1. 防災安全学問研究の推進・創造

当機構の設立母体である長岡の3大学1高専1研究センターの枠組みに留まらず、被災地間連携によるより広いテーブルを設置（令和2年2月、新潟大学災害・復興科学研究所と連携協定の締結）。中越大震災からの経験や教訓を踏まえつつ、全国の被災地の経験や教訓からも学び、安全・安心で、持続可能な社会の実現へ向けた取り組みを行う。

2. 防災・復興人材育成と人的ネットワークの形成

近年、国内外で多発する大規模自然災害（地震・風水害・土砂災害・雪害等）への備えとして、防災や地域復興に関わる人材育成と人的ネットワーク形成を目的として事業を実施する。人材育成にあたっては、中越大震災から得られた「教訓」や「知見」の波及を通じ、広範な人的ネットワークの形成をめざす。

【中越市民防災安全大学の開講】

昨年度好評であった公開プログラムを継続実施していく。なお、講座修了者には防災士試験の受験資格が付与される。

ア 実施期間	令和2年7月～9月まで（予定）
イ 対象人員	長岡市及び近隣自治体の住民を対象に50人程度
ウ 実施場所	長岡震災アーカイブセンター、ながおか市民防災センターほか
エ 開催回数	5日間20講義
オ 実施方法	講義、訓練・講習、被災地視察及び意見交換
カ 講師	長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、防災科学技術研究所雪氷防災研究センター、長岡工業高等専門学校、長岡市などの防災安全に関する県内外の有識者
キ 受講料	500,000円（10,000円/人）
ク 負担金	2,500,000円（長岡市）

【被災地への支援】

東日本大震災（2011）、熊本地震（2016）、糸魚川市駅北大火（2016）、西日本豪雨災害（2018）、佐賀県水害（2019）、台風19号災害（2019）等の被災地支援を継続して実施する。

ア 実施時期	令和2年4月～令和3年3月まで
イ 実施場所	県内外の被災地
ウ 事業費	自主財源等

3. 防災安全の情報・技術振興

中越大震災及び中越沖地震の復旧・復興支援活動の経験、そこから得られた「教訓」や「知見」を体系的に整理・蓄積し、教育や経済活動の現場への展開を図り、減災社会の実現や地域防災力の向上を通じ、地域及び企業の持続可能性の獲得をめざす。

【長岡震災アーカイブセンターきおくみらい及び妙見メモリアルパークの維持・運営】

長岡震災アーカイブセンターきおくみらいと妙見メモリアルパークの維持・運営に取り組む。特にきおくみらいにおいては、自由見学に対応した展示、有料プログラムの強化、防災教育プログラムの強化、そして企業との連携強化に取り組む。

- ア 実施期間 令和2年4月～令和3年3月まで
- イ 成果の公表 長岡震災アーカイブセンターきおくみらいの来客受入れ数、有料プログラム実施数、防災教育プログラム実施数等をパンフレット及びホームページ等において情報発信する。
- ウ 補助金 26,750,000円（長岡市中越大震災メモリアル基金）

【中越沖地震メモリアルまちからの維持・運営】

中越沖地震メモリアルまちからを協働運営するNPO法人柏崎まちづくりネットあいさと連携し、市民活動センターと震災メモリアルを一体的に運営していく。柏崎市における防災教育の取組を更に推進していく。

- ア 実施期間 令和2年4月～令和3年3月まで
- イ 成果の公表 SNSやホームページから積極的に情報発信を展開、企画展等も活用しながら広く事業成果を発信する。
- ウ 補助金 17,741,000円（柏崎市）

【青少年の防災教育支援事業（メモリアル施設見学バス代補助事業）】

メモリアル施設（きおくみらい、おらたる、きずな館）見学バス代補助事業におけるコーディネートを実施する。

- ア 実施期間 令和2年4月～令和3年3月まで
- イ 事業内容 トライアル事業における各種コーディネート
- ウ 成果の公表 報告書の作成等
- エ 補助金 2,921,000円（長岡市中越大震災メモリアル基金）

【青少年の防災教育支援事業（きおくみらいを活用した防災教育事業）】

きおくみらいを活用した防災教育事業を実施する。

- ア 実施期間 令和2年4月～令和3年3月まで
- イ 実施内容 きおくみらいを活用した防災教育事業
- ウ 成果の講評 報告書の作成等
- エ 補助金 1,500,000円（長岡市中越大震災メモリアル基金）

4. 地方の持続可能性の維持・獲得

5の地域づくり活動支援と並行して地方の持続可能性の維持・獲得の取り組みを推進していく。

5. 地域防災力向上支援、地域づくり活動支援

中越大震災の経験から得られた「教訓」や「知見」を生かした地域防災力向上支援及び地域づくり活動支援等に関する業務を県内外から幅広く受託し、積極的に実施する。

【地域防災力の強化】 地域防災力センター

新潟県内及び県外の市町村等と連携し、中越大震災の教訓を生かした地域防災力向上の取組を推進していく。

- ア 実施期間 令和2年4月～令和3年3月まで
- イ 実施場所 新潟県、新潟市、長岡市ほか
- ウ 業務受託等 21,300,000円

【地域づくり活動支援】 にいがたイナカレッジ

新潟県内及び県外の市町村等と連携し、中越大震災の教訓を生かした地域づくり活動支援の取組を推進していく。

- ア 実施期間 令和2年4月～令和3年3月まで
- イ 実施場所 新潟県、柏崎市、小千谷市、出雲崎町ほか
- ウ 業務受託等 21,331,000円

以上